

令和3年10月25日

令和3年度ちゅうごく街道交流会議

再生・維持から創造へ 自然と歴史の学びの郷



夢街道ルネサンス
豊田ほたる街道

山口県下関市豊田町
檜原ゆうあい会
事務局長 柴田 俊彦

夢街道ルネサンス豊田ほたる街道

* 平成20年度認定

* 肥中街道、赤間関街道北道筋を中心に。

* 豊田ほたる街道の会発足

* **事務局** 豊田の道の駅

* 観光協会、自治会連合会、豊田総合支所、

* 豊田町婦人会、**檜原ゆうあい会** 等11団体で構成。

* 現在、会の活動は**休眠中**。

* 平成28年2月 豊田地区まちづくり協議会発足

* 現在、長門鉄道の**機関車里帰り**事業を展開。

活動主体・檜原ゆうあい会

- * 平成19年4月発足 目的と主な事業
- * 目的 地域の課題解決とゆう・あいターン増
- * 1. 肥中街道、赤間関街道の再生・整備、活用
- * 2. 街道沿いの景観向上 花のまちづくり
- * 3. 郷土史講座、研修受入れ、学習支援、
- * 4. 史蹟保護、諏訪山城探訪
- * 5. 防獣対策
- * 平成28年から 自然と歴史の学びの郷づくり
- * 現在、整備・活用事業を推進中。企業化を検討。

自然と歴史の学びの郷

下関市豊田町榑原

原



最近の年間活動

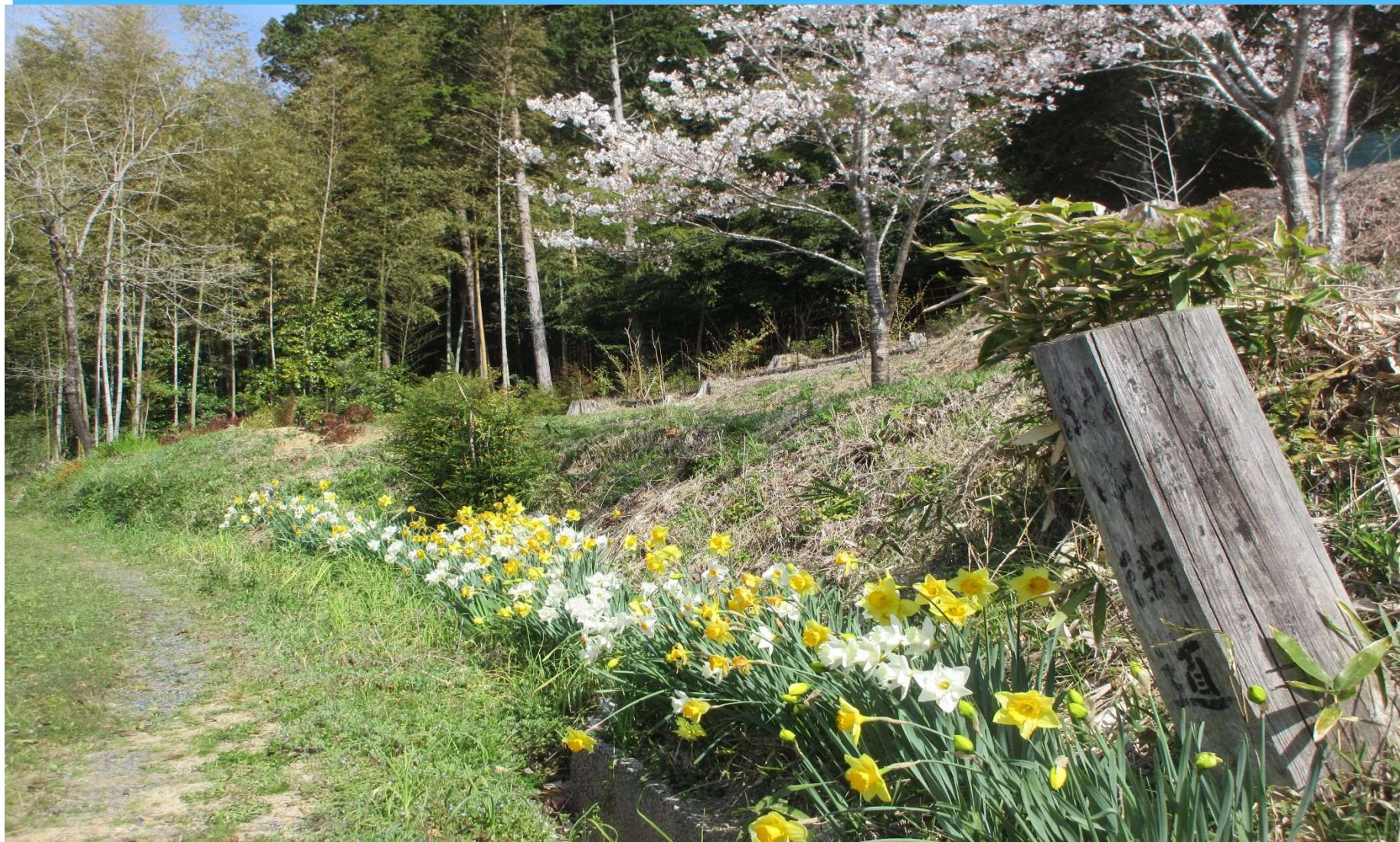
- * 1. 4月 梨の花ウオーク 協働事業 中止。
- * 2. 3~6月 耕作放棄地 学習園藍、香花園、桜桃園
- * 3. 6月、12月 景観向上（花のまちづくり 花いっぱい）
- * 4. 8月 児童の自然体験、大学生研修リモート
- * 5. 10月 観月会 中止。
- * 6. 11月 親子茶道教室発表会
- * 7. 11月 郷土史講座（毎年1回定期開催）
- * 8. 11月~2月 里山整備 学びの森 植栽 樹名杭設置
- * 9. 12月 諏訪山城と史跡ガイド 20名~40名
- * 10. 2月 研修・人づくり地域づくりフォーラム参加
- * 11. 3月 肥中街道整備 毎年3月第1日曜日実施

肥中街道整備**実施**

梨の花ウオーク
中止



肥中街道沿い 景観向上



肥中街道沿い 諏訪神社 自然公園整備



肥中街道沿い 夏、冬の花植え



景觀向上 正念寺花壇





赤間関街道沿い 花のまちづくり

街道沿いの荒廃地を
無くすことは、重要な
課題。

景観向上・快適環境
づくりと獣害対策の
ため。

花の道は、
総延長 2000m。



景観向上 史蹟保護

県道34号線沿い



中世の豪族、
豊田氏の菩提
寺跡。
肥中街道はこ
こから川を渡り、
檜原へ。



学習支援 児童・学生の研修、体験



2018/0



大学生や児童の夏休み学習・研修支援。
地域経営や児童は学習園で育てた藍の
葉を用いて、藍染め体験をする。



2018/08/20

耕作放棄地を 体験型学習園に



荒廃地の再生、活用。藍染め
体験は、学びへの活用の一例。
農業体験、収穫祭は今後の
テーマ。

学習支援 藍染め体験8月



学習園・菖蒲園



獣の住処・荒廃地の解消。



ハーブガーデンづくり



耕作放棄地の再生・活用



獣の住処だった諏訪山城への道沿いの耕作放棄地が、花園になった。ホタルの鑑賞地も生れた。鹿と夏草との闘いは続く。

荒れ地がミニグラウンドゴルフ場に。

物置も完成

コロナ禍に貢献

榑原ゆあミニグラウンドゴルフ場
どなたでもご自由に練習してください

ふれあい花壇
榑原



コロナ禍の郷土史講座 11月 妙栄寺



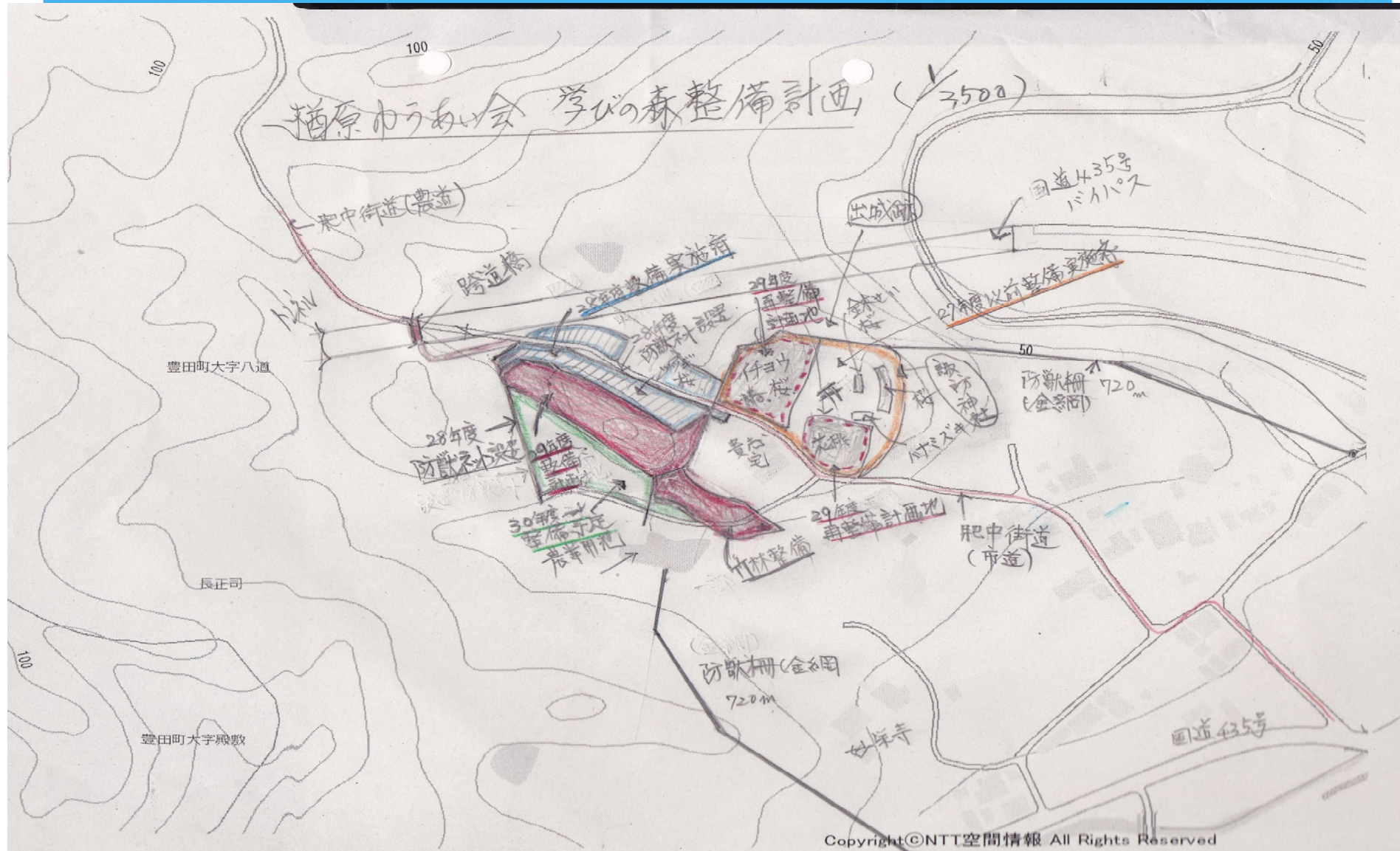
コロナ禍の伝統文化 親子茶道教室



コロナ禍の諏訪山城探訪



里山整備と周遊コース(継続)



街道沿いの里山を 学びの森に。



樹木医の指導で樹木名の確認や樹木の病気について学んだ。
カワズサクラが花を付けた。

里山整備活用

学びの森

子ども達の森



里山再生・整備事業 学びの森



学習支援 学びの森 樹木観察



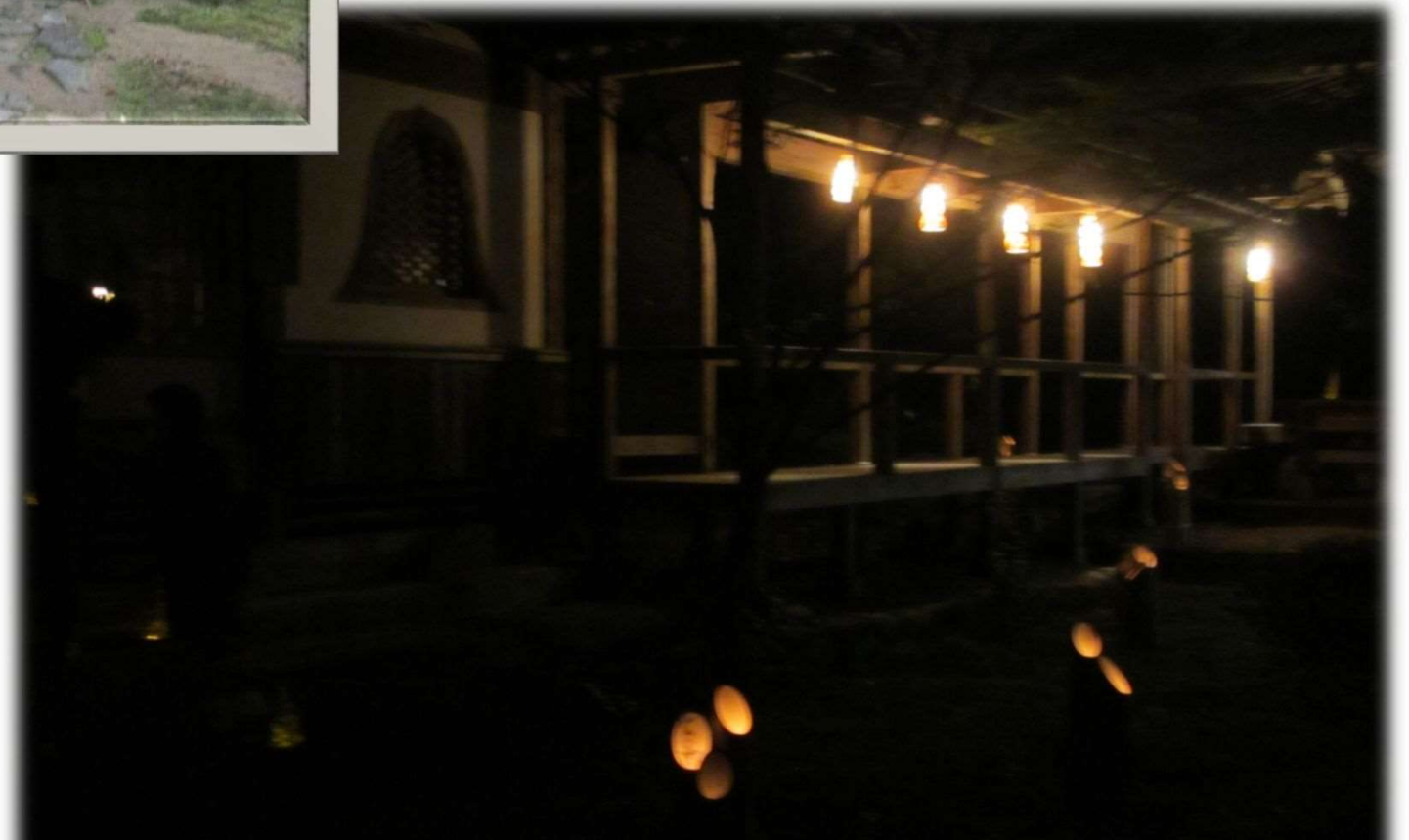
学習支援 稲見川の再生・活用 水辺の観察



立木と葦で近寄ることができなかつた川に、子どもたちの大きな声が聞える。活動を続けてきて、良かったと思う。

観月会 協働事業
妙栄寺

コロナ禍中止



評価 受賞・表彰歴

- * 第6回下関市景観賞
- * 第30回国土交通省手づくり郷土賞
- * 平成28年度あしたのまち・くらしづくり活動賞
- * 県花いっぱい運動 優良賞
- * 平成30年度県社会教育功労団体表彰
- * 第30回全国花のまちづくりコンクール入選
- * 第31回全国花のまちづくりコンクール農林水産大臣賞
- * (令和3年)

まとめ・今後の取組み

- * * 15年間の活動を振り返って
- * 地域はそこに住む者 **自らが**つくって
- * 行かない限り 決して良くなることはない。 宮本常一

- * * やまぐち元気生活圏形成事業に参画
- * 住む人、訪れた人が心豊かに過ごせるように。
- * * **自然と歴史の学びの郷** 整備・活用
- * 地域の持続。 次代に繋ぐ。
- * * 「学びの郷事業」の**企業化**を検討